

藤沢市議会 9月定例会

削減対象33事業への位置づけはやめるべき！

「重度障害医療費助成制度継続を」等の陳情が趣旨了承に！

9月2日から始まった藤沢市議会9月定例会は、4常任委員会での審議が終わり、9月17日から一般質問がはじまります。常任委員会での審議内容（一部）などについて報告します。

9月6日、藤沢市議会厚生環境常任委員会が開かれ、「藤沢市腎友会・星川俊道会長、神奈川県腎友会・樋口一夫会長」から提出された「2020年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情」と「2020年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情」の2件が審議され、採決の結果、全会一致で趣旨了承になりました。

重度障害者の医療費助成制度については、神奈川県が08年から、一部負担金、年齢制限、所得制限を導入し無料だった事業を有料にしたことで、藤沢市は市費を使つて無料のまま、障がい者に負担を転嫁せずに頑張ってきました。

しかし、藤沢市は、この間、「財源不足」を理由に、障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援など他の自治体より優れている33事業の削減・廃止の方針を発表しました。重度障害者医療費無料化の見直し（削減）は2021年度（R3）実施予定で検討されています。土屋俊則委員は「障がい者の命と暮らしを支える大事な制度なので継続すべき」と陳情に賛成する討論を行いました。

藤沢市議会が全会派一致でこの陳情を趣旨了承にしたことにより、「削減33事業」への位置づけが問われることとなります。

今後、関係団体、市民の「福祉削るな」の声をさらに広げましょう。

反対署名も始まっています。ご協力を！



一般質問が始まります 本会議傍聴においでください

山内幹郎 議員
9月17日（火）
（午前11：30頃から）

1. 自校方式の中学校給食の実現について
2. まちづくりについて
 - (1) 辻堂駅周辺の渋滞対策について
 - (2) 辻堂駅等のホームドア設置と関連施策について
 - (3) 辻堂東海岸のNTT社宅跡地の開発について

味村耕太郎 議員
9月18日（水）
（午後 1：00頃から）

1. 市長の政治姿勢について
 - (1) 人権施策の充実について
 - ① 公務職場におけるハラスメント対策について
 - ② ヘイトスピーチの根絶について
 - ③ 性的マイノリティ支援とパートナーシップ制度の創設について

土屋俊則 議員
9月19日（木）
（午前11：00頃から）

1. 高齢者福祉の充実について
 - (1) 介護保険について
 - ① 日常生活支援総合事業について
 - ② 特養ホーム待機者解消について、など
 - (2) 後期高齢者医療制度について
 - ① 保険料の滞納と対応及び保険料を引き下げることについて

柳沢潤次 議員
9月24日（火）
（午前10：00頃から）

1. 地域経済の活性化について
 - (1) 市内小規模事業者の振興対策について
買い物難民対策、住宅等リフォーム助成制度など
 - (2) 中小企業振興条例の制定について
小規模事業者に焦点をあてた条例制定を
 - (3) 公契約条例の制定について

一般質問の開始時間は前の質問者によって変わります。連絡下さい

日本共産党 藤沢市議団 市議会報告

No.278

2019年9月15日（連絡先）Tel (25) 1111（内）5649

（ホームページ）<http://www.ne.jp/asahi/jcp/fujisawa/>
（E-mail）f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp



<法律・生活相談>

毎月10日頃午後1:30から予定
（本庁舎9階日本共産党議員団控室にて）

●ご希望の方は事前にご連絡ください。
0466 (25) 1111（内線）5649まで

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください



藤沢市議会議員
柳沢潤次



藤沢市議会議員
土屋俊則



藤沢市議会議員
山内幹郎



藤沢市議会議員
味村耕太郎